

小・中学生は七、〇四五人

五十九年度学校基本調査



五月一日現在で調査した五十九年度の学校基本調査の結果(概数)がまとまりました。

主な数字をお知らせします。学校数、児童・生徒数、学級数は表のとおりですが、今年から早通中学校が新設され中学校は五校になりました。

中学校卒業後の進路状況
昭和五十八年度の中学校卒業者

数は六百五人で、前年度に比べ六十一人減りました。

卒業後の進路別状況は、就職進学者を含む進学者が五百六十人、教育訓練機関入学者二十二二人、就職者十七人、無業者四人となっています。なお、進学率は九二・六パーセントで、前年度より二・一パーセント低くなっています。

幼稚園
幼稚園は市内に五つあり、いずれも私立です。園児数は五百九十九人で、前年度より十六人減っています。五園全体の定員は七百二十人ですが、幼稚園も保育園と同様定員割れが目立ってきています。

民生委員の表彰

田中十太郎さん(高森新田、七三歳)は、民生委員・児童委員として十六年間地域福祉の向上に尽力したため、全国民生委員・児童委員協議会から表彰を受けました。

明るいまちづくりに

東北電力(株)が防犯灯寄贈
五月二十八日、東北電力(株)新潟営業所(大武清夫所長)から市役所に、防犯灯が寄贈されました。

これは「明るく住みよいまちづくりに」と寄贈されたもので、同社の「春のサービス旬間」行事の一環として行われたものです。市では六灯の防犯灯を有効に使わせて頂くことにしました。

また、市には、自治会や団体等が自主防犯活動の一環として防犯灯を設置する場合、補助金を交付する制度があります。補助率は防犯灯を設置するために要した経費の二割までの範囲内で、市長が必要と認められた額です。
詳しいことは、総務課自治振興係までお問い合わせください。

学校名	児童数	学級数		
		普通	特殊	計
早通南小学校	1,399(1,405)	35(34)	1	36(35)
葛塚東	989(961)	25	3	28
葛塚	843(817)	22(21)	1	23(22)
木崎	617(590)	17	1	18
岡方第一	307(313)	11(12)		11(12)
豊栄南	212(189)	7(6)		7(6)
笹山	204(183)	6	1	7
太田	189(182)	6		6
岡方第二	174(169)	6	1	7
横井	90(96)	6		6
計	5,024(4,905)	141(139)	8(8)	149(147)

学校名	生徒数	学級数		
		普通	特殊	計
葛塚中学校	851(1,228)	20(29)	2	22(31)
早通	485(0)	13(0)	1(0)	14(0)
木崎	383(355)	10(9)	1	11(10)
岡方	196(187)	6	1	7
長浦	106(117)	3	1	4
計	2,021(1,887)	52(47)	6(5)	58(52)

()は前年度、同数の場合()省略

設立に向け集う若者

豊栄青年会議所

県下で二十三番目の豊栄青年会議所が、七月一日に設立されることに決まり、若者たちが今最後の追い込みに懸命です。青年会議所は、既に全国で七百余りが設立されており、社団法人日本青年会議所も結成されています。今回、豊栄で設立されると、県下二十市の全部に青年会議所ができることとなります。

設立のきっかけは、昨年末市内の青年有志が集まり「自分が生きがいをもって地域の中に役立つことはないか」と話し合ったことからです。相前後して新発田青年会議所からの働きかけがあり、友情を深めながら自分を磨き、郷土のために奉仕するという会費の趣旨に一致しました。そこで、豊栄にも青年会議所をつくって、組織として活動していくことにしました。

公共施設の建設に融資

郵政省の簡保、年金資金

市が前年度建設した公共施設に対し、郵政省から豊栄郵便局を通じて融資がありました。融資を受けた額は、正尺公園に七百三十万円、太田小学校プールに三百五十万円の計一千八十万円です。郵便局で扱っている簡易保険や郵便年金の保険料、掛金の積立金は、地域発展のために、一部が還元融資されます。

何をするにしてもまずは仲間づくりからと設立準備委員会(長井桂一郎委員長)を発足し、市内の青年層に呼びかけました。趣旨と熱意に魅かれた二十代から三十代の若者が次々と仲間入りし四十七人程集まりました。会員の職業は、製造業、販売業、飲食業など多様な顔ぶれです。

準備委員会では、今後地域の課題を探りながら、各専門委員会ごとに具体的な活動計画をたてることになっています。なお、設立総会までにさらに多くの仲間を募っています。

中身の日記

石井耕一

五月八日 住宅供給公社の豊栄団地に造成した夕やけ公園二、七二四平方メートルと、西公園八五五平方メートルは公社から寄付を受けましたので使用してください。西公園に隣接する住宅予定地二、七二四平方メートルは、当分の間運動広場として、市が使用管理を委任されました。ゲートボールコートにも利用されます。

農業はさらに見直す必要があることを痛感しました。
五月二十六日 本田清著「ハクチヨウ・日本の冬に生きる」という写真集が平凡社から出版され、私も発起人の一人で、伊勢丹ホールで出版記念会を開きました。日本に白鳥の研究者は多く、写真家も多いのですが、両方とも一流というのはこの人だけでしょう。各書店に出るでしょうからご覧ください。
五月三十一日 この豪雪に、除雪

着工し、規模も小さいこともありませんが、港の工事は終わり、工業地帯の用地買収も済み、工場は多く操業しています。ここでおもしろい工場を見ました。製薬会社があるのです。だいたいこんの貝割れ菜の水耕栽培と、オガクズを固めていたけを栽培していました。土も原木もいらぬ、立体的、科学的なもので、これは農業でなく工業といふべきでしょう。上黒山の省エネハウスも科学的農業ですが、工業技術はその先へ進んでいます。

作業中物件に損害を与えた解決状況の報告書が建設課長から提出されました。ブロック塀、フェンス、建物の外壁、農用ハウス、ポットなど一三件です。ご迷惑をおかけして申しわけありませんでしたが、賠償額をご了承いただき、ありがとうございます。
六月一日 長く晴天が続きました。今朝は雨です。稲も野菜も一息つけると思っていたら、また日が照り出しました。水の事故の多い季節です。子どもと老人には特に注意してください。